

2018年度 弘前大学 (前期)

医学部

試験時間：90 分

全問必答

1 次の問いに答えよ。

(1) 関数 $f(x) = \sin x + \tan x - 2x$ の導関数を求めよ。さらに、 $0 < x < \frac{\pi}{2}$ において $f(x) > 0$ となることを示せ。

(2) 次の定積分を求めよ。

$$\int_0^1 \frac{1}{(e^{2x} + a)(e^{-2x} + a)} dx \quad (a \text{ は正の定数})$$

2 a を正の実数とする。座標平面上に 2 つの放物線

$$C_1 : y = x^2 + 4ax + a^2$$

$$C_2 : y = -x^2 + 4ax - a^2$$

がある。 C_1, C_2 の両方に接する 2 つの直線のうち傾きが大きいものを l_1 、傾きが小さいものを l_2 とおく。このとき、次の問いに答えよ。

(1) 直線 l_1, l_2 の方程式を a を用いて表せ。

(2) a が正の実数全体を動くとき、2 直線 l_1 と l_2 のなす角 θ の最大値を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

3 複素数平面上で 3 つの複素数

$$0, 1 + \sqrt{3}i, \frac{\sqrt{2} - \sqrt{6}}{2} + \frac{\sqrt{2} + \sqrt{6}}{2}i$$

が表す点をそれぞれ O, A, B とする。ただし、 i は虚数単位である。このとき、次の問いに答えよ。

(1) $\triangle OAB$ において $\angle AOB$ の大きさ、および辺 OA, OB の長さを求めよ。

(2) $\triangle OAB$ の外接円の中心を表す複素数を求めよ。

2018年度 弘前大学 (前期)

医学部

(略解)

☞ 証明, 図示などは省略

1

(1) $f'(x) = \cos x + \frac{1}{\cos^2 x} - 2$, 証明は省略

(2)

(i) $a = 1$ のとき, $\frac{e^2 - 1}{4(e^2 + 1)}$

(ii) $a > 0, a \neq 1$ のとき, $\frac{1}{2(a^2 - 1)} \log \frac{ae^2 + 1}{e^2 + a}$

2

(1) $l_1 : y = 6ax, l_2 : y = 2ax$

(2) 最大値: $\frac{\pi}{6}$

3

(1) $\angle AOB = \frac{\pi}{4}, OA = 2, OB = 2$

(2) $\frac{1 + \sqrt{3} - \sqrt{6}}{2} + \frac{\sqrt{2} + \sqrt{3} - 1}{2}i$